

# 日中古紙セミナー

平成23年度の中国古紙市場調査の一環として「日中古紙セミナー」を10月11日に、憲政記念館で開催しました。内容は、中国から招聘いたしました4名の講師に「中国製紙企業の現状と問題点について」、「中国古紙回収、流通の現状と課題」、「中国製紙業の現状と“第12次5カ年計画”の発展の趨勢」、「浙江省の古紙回収の取組み」について講演をいただき、その後、講演内容や中国内の古紙について様々な質疑応答を行いました。

開催日時 平成23年10月11日（月）  
15時00分から17時45分  
開催会場 憲政記念館  
主催 公益財団法人古紙再生促進センター  
協力 国際経済研究所  
参加 製紙関係者、全原連関係者、  
日資連関係者、その他関係業界ほか  
参加人数 321名



## <セミナー>

開会挨拶 (公財)古紙再生促進センター代表理事 石田 隆  
挨拶 経済産業省紙業服飾品課長 坂本 敏幸様  
紹介 中国（日中古紙セミナー）訪日代表団

基調講演 「中国製紙企業の現状と問題点について」  
対外経済貿易大学教授、アジア経済共同体研究院副院長 夏占友氏

講演 I 「中国古紙回収、流通の現状と課題」  
中国再生資源回收利用協会古紙事業部主任 孫建波氏  
II 「中国製紙業の現状と“第12次5カ年計画”の発展の趨勢」  
中国造紙協会副理事長、江蘇省造紙業界協会会長 牛慶民氏  
III 「浙江省の古紙回収の取組み」  
浙江省再生資源集团有限公司業務部マネージャー 李偉樑氏

## 質疑応答

閉会挨拶 (公財)古紙再生促進センター副理事長 栗原正雄

(司会) (公財)古紙再生促進センター専務理事 木村重則